

## 平成 29 年度 第 1 回苫小牧市男女平等参画審議会会議録（概要）

- 1 日 時 平成 29 年 6 月 28 日(水) 13:30～15:00
- 2 場 所 苫小牧市民活動センター4階 講習室A
- 3 出席者 審議会委員 7名（欠席者3名）  
佐藤副市長、市民生活部（部長、次長、  
男女平等参画課長、課長補佐、主査、主事、嘱託事務員 計7名）
- 4 傍聴人 なし
- 5 記 者 苫小牧民報社、室蘭民報社
- 6 議事概要

（議題1）平成 28 年度苫小牧市男女平等参画基本計画（第 2 次）施策別実施状況について

### 【質問】

以前の会議では、施策の担当部署が会議に同席し、内容の説明や回答を行っていたと思うが、これは何かの理由で廃止されたのか。

### 【回答】

当日出席できない担当者が出た場合、回答が後日になるといったこともあり、事前質問の期間を早めに設け、より細かく答えることで対応した方がいいのではないかと考え、こういった形を取らせていただいている。ご理解いただきたい。

（議題2）苫小牧市男女平等参画基本計画（第 3 次）（案）について

### 【質問】

第 2 次計画と第 3 次計画の中で、大きく変わったところなどを詳しく説明してほしい。

### 【回答】

推進の方向については、国の男女共同参画社会基本法に基づいた条例で示されているため、国の方向が変わらない限り、基本的には 2 次も 3 次も条例に沿った計画になる。大きく変わるとしたら、例えば女性活躍推進法のような時代に則した施策の部分になる。資料 3（第 3 次基本計画案）からページ毎にご説明したい。

13 ページから計画の内容に入るが、ここでは参考図表にあるように男女平等参画の意識改革として、男女の地位などの平等感についてアンケート調査を実施している。これは、計画の策定時や中間年に必要に応じて行っており、結果については微増ではあるが意識の変化が読み取れる。しかし、14 ページの役割分担意識の参考図表を見ると、増えてはいるがまだまだということで、2 次計画では男女平等参画都市宣言を実施することを施策の目標とし、3 次計画ではそれを浸透させることを目標としている。

続いて 17 ページからの教育の推進については、学校や家庭、社会における男女

平等教育の推進を目指しており、具体的には、授業の中で学校の副読本に男女平等参画都市宣言を掲載するなど、市の教育委員会と連携し進めている。

23 ページからの基本目標Ⅱについては、DV防止計画として全体の目標と兼ねて進めていきたいと考えており、数年前から若年層へのデートDV防止啓発として中高校等に民間シェルターから講師を派遣して出前授業を実施しており、これも3次計画で引続きしっかり取組んでいきたいと考えている。

27 ページではあらゆる分野への男女平等参画の推進ということで、女性活躍推進計画を含める内容になっている。その中で、39 ページのワーク・ライフ・バランスという今までは入っていなかった施策を盛り込んでおり、家庭生活とその他の生活との調和を図ることを働く場へ推進していく内容になっている。これまでの2次計画にも内容として無かったわけではないが、3次計画ではこのワーク・ライフ・バランスという言葉を使っている。

43 ページからは健康で生き生きと暮らせる環境の整備となり、こちらは45 ページにあるように推進の方向はこれまで高齢者や障がい者だけだったが、外国の方あるいはLGBT等性的少数者にも対応して推進していくといった内容になっている。

雑駁な説明になってしまったが、後日2次と3次の計画の対照表を送るのでそちらをご参照いただきたい。